



2017年世界糖尿病デー
在倉厚生園病院

10:00より15:00まで外来エントランスホールで糖尿病治療関連の情報提供などのイベントを行います
夜間は病院のブルーライトアップを行います

世界糖尿病デーとは

世界糖尿病デーは1991年に国際糖尿病連合(IDF)とWHOにより制定され、2007年に国連にて承認されました。団結して糖尿病の脅威に立ち向かうためにインスリン発見者のD.バンティングの誕生日11月14日にちなんで制定された日であります。ブルーサークルは国連の旗の色の青とどこまでも続く青空の色ですべての人が輪となって糖尿病と闘うことを象徴しています。糖尿病抑制のキャンペーンを展開していくことを伝える日です。11月14日は世界中で建造物を夜間ブルーにライトアップして糖尿病の治療に向き合う決意を表示します。佐倉厚生園病院も2016年より11月14日に夜間病院をブルーにライトアップしています。